

THE SHOIN TIMES

“The second place of athletic meet in Osaka” - Tuesday, January 5 2021

大阪府高等学校総合体育大会団体1部2部ともに2位受賞

令和2年度は不安の幕開けとなりました。新たな年度を迎えて、「今年もやるぞ」と気持ちが高まっているときに、聞こえてくるニュースといえば気が滅入ることばかりで、弱気になることもありました。

6月に入り、新メンバーで団体に取り組むと、皆のやる気を感じられたので、自分も指導者として頑張ろうと気持ちを切り替えることに努めました。演技の内容を熱いものにするため、コーチ陣とともに選手たちを精神的にも技術的にも手助けして、じっくりと出来上がりを待ちました。試合の日。本番では皆が思い通りに動け、素晴らしい演技と成績を残すことができました。みんな、よかったね。おめでとう。これからも今日の日のことを忘れないで、何事にもあきらめないで努力しよう。



2020年度新体操の部優秀選手

私は今年、優秀選手に選ばれてとても嬉しく思います。12年間新体操をしてきて、中学生の時は無我夢中に練習に励んでいましたが、成果が出なくてどうしたら上手くなるのか等を考える日々でした。そして高校生になってから、どんどん成果が出るようになってきて、大きな試合にも出られるようになりました。しかし、目標にしていた近畿大会、全国大会が今年はコロナウイルスで中止になってしまい今年は練習の成果を発揮できなくなってしまいました。すごく残念でした。しかし、今までの成果が認められ優秀選手という形で賞を頂くことができたのは凄く嬉しく思います。(重見璃里)

高校3年生最初で最後の試合

この曲はこれまでの明るくリズム感のある曲と真逆のものであったので、正直私たちは不安でした。演技の中には初めて挑戦する技が沢山あり、以前の作品よりも一段と難しくなり、とても苦戦しました。そんな中コロナウイルスのため休みになり、5人揃って練習ができない日々が続き、春と夏の試合がなくなってしまいました。そのため、この

秋季大会がこの作品で挑む最初で最後の試合になりました。私たちは感謝の気持ちを込めて、自分たちらしく精一杯踊りました。ミスなく納得のいく演技ができたのはメンバーやここまでずっと支えてくださった先生方のおかげです。みんなで頑張ってきて良かったと心の底から思いました。同期13人で切磋琢磨した日々は宝物です。(野瀬桃花)



学校法人 樟蔭学園

樟蔭中学校・高等学校